

「PET/CT画像を用いた肺結節の自動解析手法の開発」への協力をお願い

研究機関 藤田医科大学
研究責任者 医学部 呼吸器内科学
教授 今泉 和良

第1版 2025年3月31日作成

1. 研究への御協力について

当院放射線科では、患者さんの診療記録から得られた情報を利用して、下記の臨床研究を行っています。この臨床研究は、藤田医科大学 医学研究倫理審査委員会にて厳密な審査を行い、藤田医科大学 学長の許可を得た上で、研究責任者のもとで行われています。研究結果は学会や学術雑誌に発表される事がありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重され、個人情報（お名前など）が外部に公表されることはありません。

ご自身の臨床情報がこの臨床研究に使用されることに同意されない方は、下記ご連絡先までご連絡頂ければ、研究対象から除外させていただきます。研究への御協力についてはいつでも拒否または撤回をすることができます。なお、同意されない場合でも、診療上不利を被ることはありません。ただし、同意を取り消した時すでに研究結果が論文などで公表されていた場合は、研究への御協力について拒否または撤回することができない場合があります。

また、臨床研究に関して詳しい説明を希望される場合も、下記ご連絡先にお問い合わせいただけますようお願い致します。

2. 御協力いただく研究の内容について

研究の概要

- 研究課題 「PET/CT画像を用いた肺結節の自動解析手法の開発」
- 研究機関：藤田医科大学病院
- 研究責任者：藤田医科大学 医学部 呼吸器内科 教授 今泉和良

上記以外に、医学部・呼吸器内科・教授 近藤征史（分担研究者）、医療科学部・臨床教育連携ユニット・診断機器工学分野・講師 辻本正和（分担研究者）、名城大学・情報工学部・教授 寺本篤司（分担研究者）がこの研究実施に参加します。

- 研究期間：（倫理委員会承認後）～令和12年3月31日（予定）
- 対象者：藤田医科大学病院で、平成24年4月1日～令和7年3月31日にPET/CT検査を受けられた患者様
- 意義,目的,方法：PET/CT検査は体内の良性・悪性腫瘍の存在やその性質を調べることができます。現在は、1回の検査で得られる1000枚もの画像を医師が1枚1枚目視により確認していますが、それをコンピュータによって自動解析し、診断レポートを生成することができれば診断精度が改善し、業務効率を改善できる可能性があります。そこで、本研究では、PET/CT画像を用いた肺結節の自動解析と診断レポート生成手法の開発を行っています。

- ・ 研究資金には科研費と藤田医科大学ならびに名城大学の教員研究費を用いる予定です。研究に関わる利益相反は現段階では想定していません。

3 . 試料・情報の保管及び破棄について

この研究で得られた皆様の個人情報は、第3者に知られることがないように、研究責任者の今泉和良が責任をもって管理致します。あなたの診療情報は、研究代表者を含めて研究に従事する医師にも直ぐにはわからない様に暗号化致しますのでご安心下さい。

4 . 研究成果の公表等について

研究成果は、学会発表や学術雑誌に公表されることがありますが、個人情報が公開されることはなく、また個人の研究情報や診療情報が外部に漏れることはありません。また、研究の結果として特許の権利などが生じる可能性があります。その権利については研究機関および研究者に属することとなります。

5 . 研究内容の閲覧について

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。

令和7年 月 日

研究実施機関及び研究参加者

研究責任者 藤田医科大学医学部 呼吸器内科 教授 今泉 和良

分担研究者 藤田医科大学医学部 呼吸器内科 教授 近藤 征史

分担研究者 藤田医科大学医療科学部 臨床教育連携ユニット 診断機器工学分野

講師 辻本 正和

関連施設および共同研究施設 名城大学 情報工学部 教授 寺本 篤司

本研究に関するご連絡先

藤田医科大学 呼吸器内科

教授 今泉 和良(研究責任者)

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

TEL 0562-93-9241